※令和４年度以降入学生用

学校番号	1004

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	実用英語１	2	第２学年	英検４級をひとつひとつわかりやすく。

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実用英語１の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をもとに実用英語技能検定４級～３級程度の英語力をめざす授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。また、多くの問題演習にも取り組み、インタビューなどのスピーキングの課題にも取り組みます。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと話されれば「立て」「座れ」「止まれ」などの短い簡単な指示を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと発音されれば、身近な単語や句を正確に聞き取ることができる。	・日常生活で使われる簡単で短い文章（携帯メールや招待状など）を理解することができる。 ・挿絵や写真のある簡単な１～３文程度の情景描写を理解でき、バースデーカードなどのメッセージの内容を読み取ることができる。	・基本的な後や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。 ・決まった表現や形式を用いて、日時や場所について質問したり質問に答えたりすることができる。	・簡単な語句や学習した表現を用いて、自分のことを紹介できる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・簡単な語や基礎的な語を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 ・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して簡単な英文（１文）を書くことができる。

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	英語検定 ４級 過去問題	聞くこと	a:電話やアナウンス、買い物、道案内などを使用した問題に適切に解答することができる。 b:電話やアナウンス、買物、道案内などの身近な内容について話す力、書く力を身につける。 c:日常生活の事柄についての質問に答える力を身につける。	授業内活動への取り組み
		読むこと	a:掲示・案内・Ｅメールで用いられている意味や用法を理解する。 b:会話文や、短文の中で適切な語句を選択できる力を身につける。 c:短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答できる。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a:電話やアナウンス、買い物、道案内などを使用した問題に適切に解答することができる。 b:身近な内容の表現を学ぶ。 c:日常生活の事柄についての質問に答える力を身につける。	授業内活動への取り組み
		書くこと	a:掲示・案内・Ｅメールなどの書き方と内容を理解する。 b:質問に対して適切な英文の書き方を学ぶ。 c:短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答する力を身につける。	ライティング課題
	中間考査			
	英語検定 ４級 過去問題	聞くこと	a:電話やアナウンス、買い物、道案内などを使用した問題に適切に解答することができる。 b:ペアで他の人が読んだ内容を理解する。会話を聞き、話の内容に応じた応答が出来る力を身につける。 c:日常生活の事柄についての質問に答える力を身につける。	授業内活動への取り組み
		読むこと	a:掲示・案内・Ｅメールで用いられている意味や用法を理解する。 b:電話やアナウンス、買い物、道案内などの会話文や、短文中で用いられている意味や用法を理解する。 c:短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答する力を身につける。	定期考査
		話すこと （発表）	a:簡単な語句や文を用いて他者に情報を伝えることができる。 b:身近なトピックや出来事について自分の考えを話すことができる。 c:自分の身の回りのことを英語で話す。英文の内容を簡単な英語で言い換える力を身につける。	授業内活動への取り組み
		書くこと	a:掲示・案内・Ｅメールなどを用いた問題に適切に解答することができる。 b:あるトピックについて意見と理由を２５語程度の英文で書ける力を身につける。 c:短い英文の内容に応じた質問への答え方を学ぶ。	ライティング課題
	期末考査			
2	英語検定 ４級 過去問題	聞くこと	a:電話やアナウンス、買い物、道案内などを使用した問題に適切に解答することができる。 b:電話やアナウンス、買い物、道案内などの内容のリスニングを通して、語句、表現、答え方を理解する。 c:日常的に必要なことがらについて内容を聞き取ることができる。	授業内活動への取り組み
		読むこと	a:掲示・案内・Ｅメールで用いられている意味や用法を理解する。 b:電話やアナウンス、買い物、道案内などを使用した問題に適切に解答することができる。 c:短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答する力を身につける。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a:電話やアナウンス、買い物、道案内などを使用した問題に適切に解答することができる。 b:質問に対して１文以上の英文で答えることができる。 c:ペアで身の回りのことを紹介し合う。	授業内活動への取り組み
		書くこと	a:掲示・案内・Ｅメールなどの書き方と内容を理解する。 b:質問に対して適切な英文の書き方を学ぶ。 c:人物の行動を描写する表現を学ぶ。	ライティング課題
	中間考査			
	英語検定 ４級 過去問題	聞くこと	a:まとまった量のアナウンス、週末の話題、天気などのリスニング問題を聞いて、内容を理解できる。 b:会話を聞き、話の内容に応じたどのような応答の仕方があるか知る。	授業内活動への取り組み

※令和４年度以降入学生用

			c:日常的に必要なことがらについて内容を聞き取ることができる。	
		読むこと	a:掲示・案内・Eメールで用いられている意味や用法を理解する。 b:簡単な物語文の内容が理解できる。正しい発音でまとまった英文を読むことができる c:短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答する力を身につける。	定期考査
		話すこと（発表）	a:簡単な語句や文を用いて他者に情報を伝えることができる。 b:身近なトピックや出来事について自分の考えを話すことができる。 c:自分の身の回りのことを英語で話すことができる。	授業内活動への取り組み
		書くこと	a:掲示・案内・Eメールなどの書き方と内容を理解する。 b:あるトピックについて意見と理由を２５語程度の英文で書ける力を身につける。 c:短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答できる。	ライティング課題
	期末考査			
3	英語検定 ３級 過去問題	聞くこと	a:まとまった量のアナウンス、週末の話題、天気などの語句、表現、を理解する。 b:電話やアナウンス、買い物、道案内など身近な内容を理解できる。 c:日常的に必要なことがらについて内容を聞き取ることができる。	授業内活動への取り組み
		読むこと	a:会話文や、短文の中で適切な語句を選択できる力を身につける。 b:簡単な物語文を音読し、内容を理解する。 c:短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答する力を身につける。	定期考査
		話すこと（やり取り）	a:会話を聞き、内容の理解とともに話の内容に応じた応答が出来る力を身につける。 b:適切な表現で質問することができる。 c:まとまった英文についての質問に即座に英語で答える力を身に着ける。イラスト中の人物の行動を描写する。	授業内活動への取り組み
		書くこと	a:掲示・案内・Eメールなどの書き方と内容を理解する。 b:質問に対して適切に回答を 2 文以上の英文で書ける力を身につける。 c:短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答できる。	ライティング課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度